

活動の記録

3月20日(火・休日)晴

参加会員は；新井夫妻、新井（通）、岩崎夫妻、鶴沢、占部、小又、久我（哲）、栗山、坂本（文）、高橋夫妻、根本、福島、真鍋、村野、森の19名+倉俣氏。また房総のヒメコマツ研究グループの藤平先生、尾崎（中央博）柳・熊谷（生物多様性センター）遠藤・小森谷（森林研）中山（南部林業）の各氏をお迎えし、豊英島は久方ぶりの盛況でした。

この日は、ニホンジカ調査、植物調査、マダケ林整備、ヒメコマツ生長調査応援、写真集「豊英島の自然」発表・配布など、千葉県最重要保護生物：ヒメフタバラン群落発見の快挙もあり、早春の森の楽しい一日でした。（真鍋）

○ヒメコマツ生長調査

根元径は、測定位置により誤差がありましたが、樹高は順調に成長していました。特に、2010年に植栽し、ツリーシェルターを設置しなかったものがよく成長していました。これからの成長が楽しみです。（森林研、小森谷）

○ニホンジカ調査

今年度最後のシカ個体数調査を行いました。いつものように7コースに別れ、10時に調査スタート。

今回は、♀2頭（大、小）が、禁断の岬北斜面で確認されました。以下、その時の状況です。

第1コースの禁断の岬北斜面を進んでいると、前から♀1頭（小）が走ってきて、数メートル下の斜面を東に逃げていきました。その直後、前方にもう1頭が岬先端に走っていく後ろ姿が…。しかし、先端側にはすでに別の調査者がいるためか再びこちらに戻ってきて、私の目の前で右往左往したあと、先ほどのシカと同じように私の横をすり抜け、東に逃げていきました。こちらも♀（大）でした。2頭のうちのどちらかは、その後、尾根の上にいる植物調査チームに目撃されました。また、調査終了後に、ヤマユリ保護ネット近くでシカ1頭が目撃されました。

シカのフィールドサイン

島内のあちこち（禁断の岬北、南、コナラ更新、ホテイ岬）で比較的新しいフンが見つかったほか、直径3cmくらいのアオキの幹をかじったあとがありました。（福島記）



早春の豊英島で



ヒメコマツ植栽1年後の成長調査

A. 平坦地（コナラ更新林） 27本

根元径の平均成長量：1.6mm、

樹高の平均成長量：11.4cm

B. 傾斜地（禁断の岬） 7本

根元径の平均成長量：0.0mm、

樹高の平均成長量：10.3cm



疾走するニホンジカ 2012.3.20 福島
手動カメラによるシカ撮影は7年ぶりです



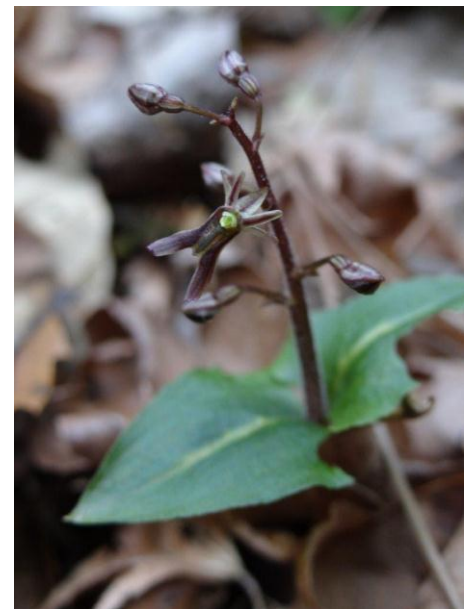
かじられたアオキの幹

植物調査

ヤマユリ保護柵内に咲くシュンラン、湖岸に咲くスハマソウ、たくさんつぼみを付けたミヤマシキミ、ウチダシミヤマシキミ、開花中のオニシバリ、アセビなどを見て、禁断の岬北急斜面を下り、花芽を出し開花を待つシロバナショウジョウバカマ、小さい葉が出た崖一面のイズノシマダイモンジソウを観察しました。開花が楽しみです。

この日のハイライトはヒメフタバラン（ラン科）千葉県最重要保護生物（A）発見です。崖下のハカタシダ近くの落葉の中に数十株の群落があり、内1株の1輪が開花していました。感激のあまり、昼食後広場に集まった皆さんに「重大発表」して紹介しました。花の見ごろは4月の活動日頃でしょうか。（新井通子）

スハマソウが6年ぶりに咲いているということで、急きょ休みが取れた3月15日に撮影のため島に入りました。スハマソウは、橋近くの湖岸沿いと、ほこら山北の斜面に計10株ほど咲いていました。なかには、花が少しピンク色を帯びたものもありました。湖岸沿いの株は湖に向かって咲いていたため、長靴で湖に入り苦労して撮影しました。また、20日の活動日には、昨年の渇水期の植物調査で、吊橋近くの湖岸にスハマソウが見つかったことから、ほこら山裏の急斜面を上り下りすることなく、参加者の多くがスハマソウの開花を観察できました。（福島）



ヒメフタバラン 2012.03.20 栗山



湖岸のスハマソウ 2012.03.15 福島

○マダケ林整備

ホテイ岬マダケ林の保護柵外のマダケを伐採し、来年度の林内施設整備（ブラインドなど）に使用のため長さを揃え、県有地境界内に積み上げました。またたく間に14本伐採し、当分の工作資材には充分です。

○シイタケ食害

ホダ場の保護ネットに直径10～20cmの穴が多数開けられ、食べちぎった跡も多数あります。犯人を突き止めるために、センサーカメラを2台、特に穴の多い09年植菌ホダ場周辺に設置しました。

この日の収穫は5.5kg、動物の食べ残しを昼食に美味しく頂きました。

○野鳥観察記録

3月12日と20日に野鳥観察を行いました。以下の記録は12日の調査をベースに20日の活動日（*印）を追加しています。

カワウ4 カモ(種不明) 1* ミサゴ1* トビ5+声 ノスリ1 キジバト3 カワセミ声 コゲラ2 ヒヨドリ1+声 アカハラ1 シロハラ1* ウグイス1+囀り エナガ6+声 ヤマガラ2+囀り シジュウカラ2+声 メジロ2 カワラヒワ2+囀り* カケス声 ハシボソガラス2+声 ハシブトガラス1+声 以上20種+コブハクチョウ（飼育）

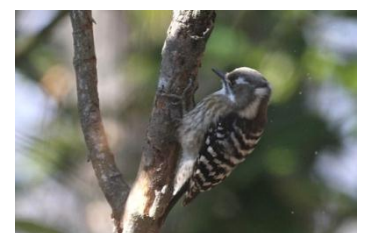
トビはまだ巣に入っていませんでした。千年広場の近くでコゲラ（キツツキ科）の写真が撮れました。枯れ木を突いているので、顔の周りに飛散した木くずが写っています。ウグイスを始め小鳥の囀りが多くなりました。坂本(文)



竹伐採を終えて



真犯人はハクビシン？サル？
それともアライグマ？



コゲラ 2012. 3. 12 坂本（文）

お知らせ

○『豊英島の自然』配布

昨秋から8名の編集委員で製作に取り組んだ『豊英島の自然』（オールカラー52ページ）が2月完成しました。セブンイレブンの助成金で300部を印刷し、会員はじめ関係する研究機関・行政機関・地元関係者に広く配布しております。皆様のお手元にも届いていると思いますが、ご感想、ご指摘等を是非事務局までお寄せ下さい。

○4月定例活動日&年次総会；4月15日(日)、県民の森「木のふるさと館」駐車場、9:30集合、
主な活動●2012年度年次総会● シイタケホダ場保護柵補修●植物調査●野鳥調査 など

平成24年度年次総会のご案内

日 時；4月15日(日) 午前10時～

場 所；豊英島

議 題；23年度活動&会計報告、24年度活動計画&予算、役員改選。
欠席の方は事務局宛てメール又はハガキで委任状を提出下さい。

○夏と秋のキノコ観察会

8月5日(日) 夏のキノコ観察会

10月21日(日) 秋のキノコ観察会

吹春講師指導の観察会です。講師予約のため日程を決めました。

その他の活動日は4月15日の年次総会に提案の上決定されます。

○会員の入退会

木更津市 岩崎香代子さん、3月20日入会。宜しくお願いします。

八千代市 倉俣 武男さん、4月1日入会。宜しくお願いします。

宗 正臣、律子さん、2月末日退会。お世話になりました。

○年会費納入

2012年度会費の納入については、下記振替口座をご利用ください。(窓口120円、ATM80円)

ゆうちょ銀行 振替口座00100-1-358774 ちば千年の森をつくる会

なお、4月定例会の際に現金でお支払いいただいても結構です。